

千葉大学地球福祉研究センターシンポジウム

“ぼくらの「できる」がせかいをかえる”  
世界の貧困問題と地球環境問題の解決を目指して



京葉銀行文化プラザ (JR千葉駅東口より徒歩3分)

2009.3.29.Sun 13:30~17:00

プログラム(参加無料)

- ・古在豊樹(前千葉大学学長)基調講演
- ・パネルトーク...古在豊樹  
次原悦子(サニーサイドアップ代表取締役社長)
- ・松尾貴臣ミニライブ

総合司会:末吉里花(世界ふしぎ発見ミステリーハンター)

お申し込み・お問い合わせはこちらまで

✉ [sympo329.chiba@gmail.com](mailto:sympo329.chiba@gmail.com) (シンポジウム学生実行委員会)

主催:千葉大学大学院人文社会科学部地球福祉研究センター  
シンポジウム学生実行委員会

共催:千葉大学21COEプログラム「持続可能な福祉社会に向けた公共研究拠点」  
千葉大学環境健康フィールド科学センター、千葉市

後援:野村證券株式会社、財団法人日本ユニセフ協会千葉県支部

協力:株式会社講談社、千葉大ネットワークPro-SeeD

株式会社サニーサイドアップ

一般財団法人 TAKE ACTION FOUNDATION



当日は公共の交通機関をご利用下さい  
会場内への飲食物の持込はご遠慮下さい



TAKE ACTION  
Foundation

# “なにかできるぞとるゝびどらがいをかえる” 世界の貧困問題と地球環境問題の解決を目指して



## はじめに

本シンポジウムの目的は地球環境問題や世界の貧困問題に対して、一人ひとりが「自分にも何かできる!」という意識を向上させ、主体的にこの問題に取り組む人材を増やすことです。

G8洞爺湖サミットでも主要議題となるほど、これらの問題の解決は全世界の人類にとって緊急の課題です。千葉大学地球福祉研究センターは、その解決を目指し研究・教育・実践を行うため、2006年10月に設立されました。

これまで当センターは3回の国際シンポジウム、5回の研究セミナーを開催する一方、グローバルタックス研究会と共催で3回のセミナー、9回の研究会を開催してきましたが、このたび地球福祉研究センター設立にご尽力いただいた古在豊樹教授と、当センターの活動にご協力いただいている次原悦子(株)サニーサイドアップ代表取締役社長が執筆された『ALL YOU NEED IS GREEN(碧こそはすべて)』が出版されたことを記念して、シンポジウムを開催します。

このシンポジウムは学生が中心となり運営しています。学生委員会は、皆様に千葉大学が地球規模問題の解決に真剣に向き合っている姿勢を感じ取って頂きたいと思い活動してきました。学生にだってできることがあります。

皆さんも「なにかできること」、探してみませんか。

## シンポジスト・ゲスト紹介

古在豊樹氏(前千葉大学学長・環境健康フィールド科学センター教授)

'05年4月~'08年3月千葉大学学長。農学博士。学長任期中は学生の意見を取り入れ、千葉大学の積極的な改革・改善を行う。幼い頃から農家に憧れ、動植物や土との触れ合いを好み、それは今でも変わらない。研究活動に対して'97年日本農学賞や'02年紫綬褒章などを授賞。また、中国国家外国専門家局友誼賞(Friendship Award)、中国昆明市科学技术賞を受賞するなど国際的にも社会的発展に寄与した顕著な功績が認められている。著書に『ALL YOU NEED IS GREEN』(講談社)、『「幸せの種」はきっとみつかる』(祥伝社)がある。



次原悦子氏(PR会社サニーサイドアップ代表取締役社長)

'85年、母と共にPR会社として同社を設立。中田英寿や北島康介を初めとしたスポーツ選手のマネジメント事業も展開。「貧困をなくそう」という意思表示のシンボルとして、ホワイトバンドの活動を日本で広めたことでも知られる。著書に古在豊樹との共著『ALL YOU NEED IS GREEN』(講談社)、『NAKATAビジネス』(講談社)など。

松尾貴臣氏(シンガーソングライター・株式会社ころざし音楽工房代表)

“西千葉のアイドル”の愛称で親しまれるシンガーソングライター。千葉大学大学院を卒業後、西千葉を拠点に全国展開を行う。病院、施設、各種シンポジウム等様々な場所・分野で活躍中。環境保全にも積極的に取り組み、2008年千葉県「地球温暖化防止と生物多様性保全」推進きゃらばん隊イメージキャラクター就任。1stアルバム『ハッピーソングス』発売中。

